

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等 ①生きがい創造事業実施要綱②備前市シルバーカード交付要綱③備前市地域支え合い体制づくり事業費補助金交付要綱
事業開始年度	平成16年度 ③平成23年度	
大項目基本構想	04 土台となる政策「安全・安心」	
中項目基本計画	06 誰もがいつでも安心して暮らせるまち	
小項目施策	21 高齢者への福祉の充実	問 担当課(室) 介護福祉課 合 職・氏名 高齢者福祉係長 森本 明美 先 電 話 0869-64-1827
事務事業名	01 生きがい創造事業	このシート作成に要した時間 2.5 時間

Plan

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	①生きがいと創造の事業：老人クラブ会員 ②シルバーカード交付事業：65歳以上高齢者 ③市内自治体又は町内会、市内を活動区域としている特定非営利活動法人、社会福祉法人、福祉サービス事業者など
目的(何のために)	①在宅高齢者の知識と経験を生かし、その能力と意欲に応じた生産又は創造的活動によって生きがいの高揚を図ることを目的とする。②シルバーカードの発行により、家に閉じこもりがちな高齢者が外出するきっかけをつくる。③日常的な支え合い活動の体制づくりを推進することを目的とする。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいか)	高齢者の外出や社会参加促進を図り、社会的孤立感を解消し、生きがいを持って生活できるようにする。また、高齢者を取り巻く地域において、見守り活動チーム等の人材育成、地域資源を活用したネットワークの整備、先進的事業の立ち上げ等の事業を行えるようにする。

Do

事業の実績		事業の説明	優先度
目的を達成するため実施した事業	細事業名	生きがいと創造の事業	老人クラブ会員に対して陶芸教室・木彫教室・園芸教室の開講 ▲
		シルバーカード交付事業	65歳以上の市民に対してシルバーカードの発行 ◎
			○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
事業費	直接事業費	千円	15,975	3,311	335	
	必要人員費	人件費	0.11人	1,032	0.27人	2,658
	事業費計		17,007	5,969	493	
決算額	国庫支出金	千円	15,827	2,867	223	
	受益者負担					
	繰入金					
	市債					
	その他()					
一般財源		1,180	3,102	270		
受益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
結果指標	結果指標量	説明	3教室定員30人の合計参加者数	60	50	46
	対前年比	%	-	83.3%	92.0%	
	活動コスト	円	666,000	628,000	493,000	
	単位当たりコスト		11,100	12,560	10,717	

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目録値(A)		300	120	80	60
	実績値(B)		60	73	53	到達目標値
	達成率(B/A)		20.00%	60.83%	66.25%	60
成果指標設定の考え方・式や説明						
外出の機会が多くなり、高齢者の閉じこもりが解消される。						

Check

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください>		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input checked="" type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ			C
効率性の評価	コスト			効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
市民参画度				C

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了				○			
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
			○												
説明	生きがい創造事業は、老人クラブの一部の会員のみが継続した利用となっており、受講生も減少傾向にあることから、平成25年度の補助金を減額した。老人クラブの会議等で積極的に広報誌、新規受講生の掘り起しを行う。														

総合評価	
高齢者が創造的活動を通じて生きがいを持って生活することは、介護予防の観点からも重要であるが、受益者の偏りがみられる。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	C

平成27年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了				○			
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
			○												
取組目標	生きがい創造事業は、受講者の偏りがみられるので、新規受講者の掘り起こしを行う。														

Action